

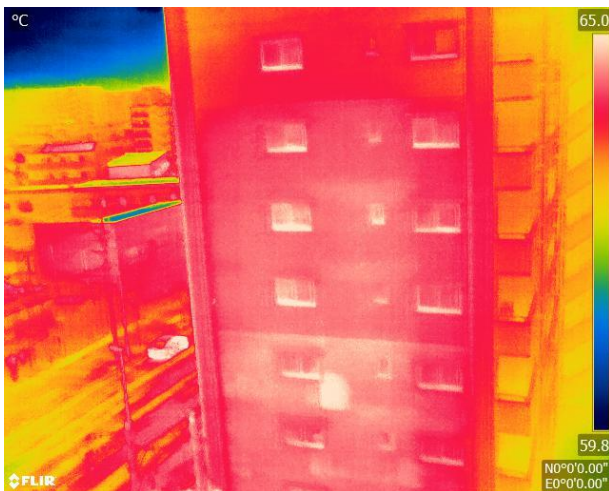
Press Release

報道関係者各位

2017年1月18日
株式会社スカイロボット

ドローン用赤外線カメラ 2月7日発売 空中から「正確な温度測定」が可能に より精密な検査・点検・搜索・夜間監視などを実現

産業用ドローンの開発、販売を手掛ける株式会社スカイロボット（本社：東京都中央区、代表取締役社長：貝應大介）は、ドローンに搭載して空中から正確な温度測定ができる赤外線サーモグラフィカメラ『FLIR Vue PRO R（フリアービュープロアール）』を2017年2月7日に発売します。



(左) FLIR Vue PRO Rで撮影した画像
(右) ドローン搭載イメージ

正確な温度測定で、ドローンによる検査・搜索などをより精密に

当社は、赤外線カメラの世界最大手 FLIR Systems 社（以下 FLIR 社、アメリカ）のドローン搭載用赤外線サーモグラフィ製品シリーズにおいて、2016年2月より日本総代理店を務めています。既存製品の『FLIR Vue』『FLIR Vue PRO』は、いずれも小型の赤外線サーモグラフィカメラとして業界随一の品質と機能を持っており、太陽光発電所やインフラ設備の点検・検査、行方不明者の搜索、野生動物の保護・監視などの分野で活躍しています。2月7日に発売する『FLIR Vue PRO R』は、新たに「ドローンで空中から正確な温度測定もできる」機能を持っていることが特長です。

通常、物質の温度・生物の体温を測るには、その対象に触れる必要があります。『FLIR Vue PRO R』は、撮影した画像の画素ごとに正確な校正温度（信頼性のある計測値）を埋め込むという独自技術で、対象物に触れることなく空中からの温度測定を可能にしました。赤外線サーモグラフィカメラの画像といえば、赤・オレンジ・青などの色分けで「暑い」「冷たい」という温度感を示すイメージですが、『FLIR Vue PRO R』は「42℃」「-3℃」といった正確な温度を数字で表示することができます。ピンポイントで対象の温度測定を必要とする場合や、温度管理範囲設定のある設備の点検など、より精密さが必要なドローン業務に最適な新機能です。

当社の『SKYANALYZER（スカイアナライザー）』（調査報告書作成支援ソフト：有料）を併用すると、撮影した赤外線画像からレポートをダウンロードすることもでき、作業の報告などがより便利になります。



『FLIR Vue PRO R』

【製品概要】

製品名	FLIR Vue PRO R (フリアービュープロアール)
価格	262,000～1,132,000 円 (税抜) ※付属品・装備等によって異なる
発売日	2017年2月7日
サイズ	44.5×44.5×64.8mm (レンズ含む)
特長	スカイロボットがドローン専用製品において日本総代理店を務める、赤外線カメラの世界最大手・アメリカ FLIR Systems 社の最新赤外線サーモグラフィカメラ。ドローンに搭載して空中から撮影し、対象物に触れることなく正確な温度測定ができる。より温度数値に精密さが求められるドローン業務に最適。解像度、レンズ径、フレームレートの組み合わせが計 12 種あり、用途に応じて幅広い選択が可能。

【会社概要】

社名	株式会社スカイロボット
代表	貝應 大介 (かいおう だいすけ)
本社所在地	東京都中央区銀座一丁目 13 番 15 号 ダイワロイヤル銀座ビル オフィスフロア 2F
ホームページ	http://www.skyrobot.co.jp
設立	2014年9月9日
資本金	3億2,657万5,000円
従業員数	31名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ドローン本体、ドローン周辺機器およびドローン専用アプリケーションの開発・販売・レンタル・ドローンと AI (人工知能) による探索レスキューシステムおよび医療品等の物質運搬システムの開発・販売・レンタル・ドローンによる構造物の異常検出解析システムの開発・販売・レンタル・ドローン連動式産業用ロボットの開発・販売・レンタル・ドローンによる野生動植物、山林および農地等の観察調査システムの開発・販売・レンタル・ドローンスクールジャパンの運営およびドローンレース、ドローンゲーム等各種イベントの企画・開催



本社ショールーム

<本件に関するお問い合わせ先>

スカイロボット広報事務局 担当：毛利（もうり）

電話：03-5411-0066 携帯：080-9874-4857 E-mail：pr@real-ize.com